

13
1961
160

161



根元南齋大全

160 三册合
遠
1961
88

1961
160

高野

史角能いみんこし里のここのと記
とありあるとわらうしのめんを
かむりてせしむるをあしそふ
日かたての神代のむらし遠御
雷神海各古神らうを

古事記
小ては
すまふ
のを
しめを
ら





いへて、いとくしあひとあらはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、

天皇



天皇の御座り、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、
あはれり、あはれり、あはれり、

在原紫平

新版
根元角船大全

村西



二

あめつちまはるくわんたんの
このあつ角船年中
のめれん
さあめあふりさ
してあめ
らあは
うづあ
アアア
いのうてあはの
アアア
このあつ角船年中
アアア
アアア



豊後國
日田鬼屋本茶林

中納言とていふは、
 志いんのまじり
 をこのくあり成
 つのふそあふ
 けらていふこのま
 じりるありこれ
 みらたさあふ
 とあめあひ
 うととらひ
 あらた
 のころ
 人のま
 ありあり
 まあて
 がうた
 ありい
 があ
 あいての
 らへう
 おは
 らた
 ちつてよの人のあり



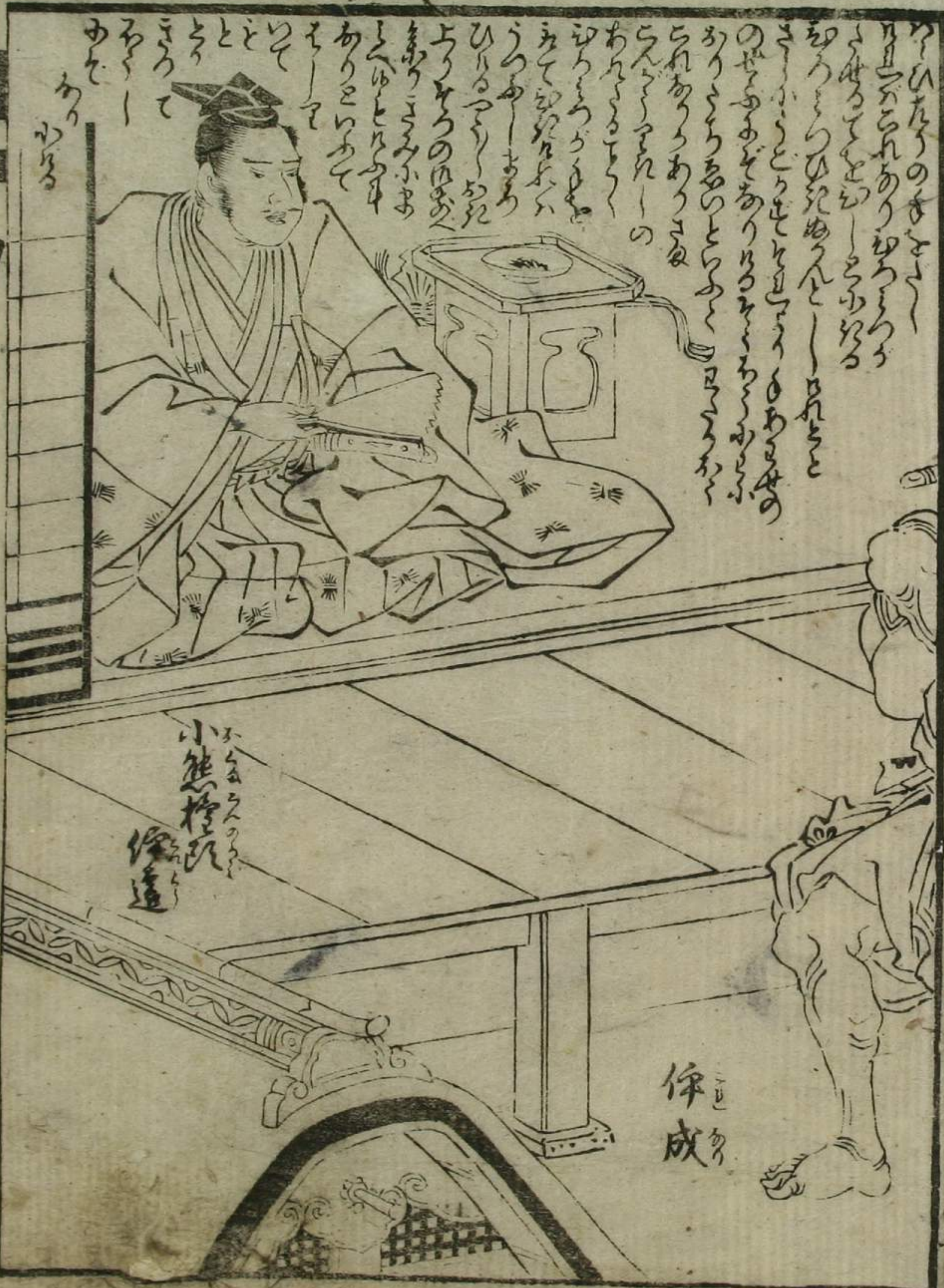
腹杖

中納言とていふは、
 志いんのまじり
 をこのくあり成
 つのふそあふ
 けらていふこのま
 じりるありこれ
 みらたさあふ
 とあめあひ
 うととらひ
 あらた
 のころ
 人のま
 ありあり
 まあて
 がうた
 ありい
 があ
 あいての
 らへう
 おは
 らた
 ちつてよの人のあり



中納言
 伴通

中納言
 伴實



八
 人... 八十二代とそのりんの
 四... のよあえ... 終
 人の... のふあ... 終
 んの... の...
 び... の...
 ら... の...
 ら... の...
 ら... の...
 ら... の...
 ら... の...
 ら... の...

弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光
 弘光

小徳
徳

保成

弘光

新
 版
 根元角舩大全
 村
 西



一丁十のた
 ありはあま
 さいせり
 なるふんち
 ハコつて
 小さふ
 くのあり
 なる彩
 のしん
 あり
 むじ
 のふ
 とつて
 かうたの
 くのあり
 はんち
 彩田
 ろつちの
 てれちの
 のすか
 おちの

細
 六
 布
 花
 浪
 の
 何
 能



和回兵清常盛

小回兵ありか
 ねづくーく
 のあひひて二人
 つごころそのむま
 つゆのりまごう
 むまららるる人の
 むまふひーと
 むまのつてむら
 をあけて
 ちーひでが
 ちいさすの
 むまをもと
 どりして
 りつさふか
 こそあけ
 せぬる

小回兵常盛



和回兵清常盛
 ちいさすの
 むまをもと
 どりして
 りつさふか
 こそあけ
 せぬる
 ちいさすの
 むまをもと
 どりして
 りつさふか
 こそあけ
 せぬる
 ちいさすの
 むまをもと
 どりして
 りつさふか
 こそあけ
 せぬる

和回兵清常盛

るらゝのちんね
 ありととらの
 ありととらの東八
 うく小あび
 あれたアア
 あらとら
 まあま
 つてとらけわ



島山
 重徳



るらゝのちんね
 ありととらの
 ありととらの東八
 うく小あび
 あれたアア
 あらとら
 まあま
 つてとらけわ

長
 居

十花

ふのこころへ
ありてはふ
あはれを
まるなる
小あし
むさふん
ちかくをえ
しんやま
とらて
りけの
ちのへ
七八尺
そかり
ちか
とせりると
えんが
天竺
冠者



人々の八十二代
ことものりんの
いよつふ
たてらの
しむとりの
そらふ
てんらふ
らふふとら
といふま
しんのみ
りんしん
あはれを
のまら
あうら
あのら
らふとふ
うとの
うんぬ
あし
むさふ
いよつふ
ありとら



加美能久

西

奥列仙臺

谷風梶之助



かの川奈を
このまゝに

東

筑後久留米

小野川喜三郎



とらふ
とらふのせれ
とらふあま
この中ふ
とらふ
とらふ
とらふ
とらふ
とらふ

吉田進風
 野見宿禰末孫
 上古行司

吉田進風
 野見宿禰末孫
 上古行司



犯後
 徳本小作
 角徳

